

豊岡市立弘道小学校

令和8年4月10日

学校だより

No. 1

【学校教育目標】 「自ら考え、共に学び合う」



文責 近藤 卓

静まり返っていた校舎に、子どもたちの明るい笑い声が戻ってきました。いよいよ令和8年度のスタートです。進級した喜びを胸に登校する姿からは、新しい生活への期待と少しの緊張が伝わってきます。今年度も、一人一人が主役となれる学校づくりに励んでまいります。

離任式・着任式・1学期始業式

4月7日（火）に離任式と着任式が行われました。離任式では、今までお世話になった先生方と涙のお別れをしました。先生方のお別れの言葉からは、子どもたちへの深い愛情が伝わってきました。着任式では、転任してきた先生方から挨拶をいただきました。子どもたちは、どんな先生なのかと興味津々な表情で聞いていました。そして、待ちに待った担任発表。「わーとか、えーとか言わない」という約束のもと、各学年の先生が発表されます。子どもたちは口を手で押え、思わず漏れ出てしまいそうな声を我慢しながら聞いていました。その後、1学期始業式が行われました。進級した子どもたち一人一人の顔からは、「がんばるぞ」という意気込みが感じられました。



令和8年度入学式

柔らかな春の光がふりそそぐなか、4月8日（水）に入学式が執り行われました。6年生に手を引かれて入場する新入生は、少し緊張した面持ちでしたが、呼名では、一人一人がしっかりと返事をして立つことができました。そして、6年生の先導がなくとも堂々と退場する姿からは、式辞で話した「スーパー1年生（自分でできる、友だちを大切にする、笑顔であいさつ）」に、さっそく近づいているなと感じました。



新入生18名の入場です。大きな拍手が体育館に響きます。



最後まで、しっかりとあいさつや返事をすることができました。



代表児童の「新入生を迎える言葉」。頼りになる先輩です。

学校教育目標「自ら考え、共に学び合う」

今年度の学校教育目標は、昨年度に引き続き「自ら考え、共に学び合う」です。先生に言われたからする、友だちがやっているからする…。それだけでは、本当の学びにはなりません。「どうすればもっと良くなるか」など、自分の頭で考えることが大切です。すぐに答えが出なくても、その「考えている時間」こそが力を育てます。また、一人でできることには限りがありますが、友だちと力を合わせると、できることは何倍にも広がります。相手と意見が違ふときがあっても、違ふからこそ学べることがあります。「相手の話をよく聞く」「自分の考えをていねいに伝える」「困っている友だちにそっと手を差しのべる」など、その一つ一つが、学びを豊かにします。自ら考え、共に学び合いながら互いに高め合ってほしいと思います。

教職員の異動

転出教職員（異動先）	転入教職員（前任校）

令和8年度スタッフ紹介

私ども教職員一同力を合わせ、安心・安全に学校生活が送れるよう、子どもたちの教育に全力で取り組むことをお約束します。どうぞよろしくお願いいたします。